

ニシキギ通信

7月14日に本校において「マルシェ DE いなほ」が開催されました。たくさんの保護者の方や中学生たちの来訪があり、盛況のうちに終了しました。自分たちの作った製品を販売したり、自分たちの普段の作業に参加者が体験していただいたりといろいろな活動にチャレンジしました。

1年

コロバース制作

6月から滑り止めの砂利をペットボトルに詰めたコロバース制作を始めました。毎週、手稲区土木センターへ移動して、ペットボトルのラベルはがしや洗浄をしました。

<作業日誌より>

「暑い中の移動が大変でしたが頑張りました。」(Aさん)

「ペットボトル洗浄できれいになるのが面白かった」(Bさん)

「数がたくさんあって途中で集中力が切れそうになったけど頑張った」(Cさん)

「土木センターの作業場は広いので、大きな声を出さなければいけないと思った」(Dさん)



2年

作業学習見学&体験！！

マルシェでは、作業学習の様子を見ていただいたり、紙すきや製品作りの体験をしていただいたりしました。

予想より大勢の中学生が来たので、生徒自身も驚きと喜びで少々緊張気味でしたが、一生懸命に伝えようとする姿がほほえましくも感じられた時間でした。終了後は、口々に「たくさん来てくれてよかったね」「上手く言えた!?!」「いい経験だった」など、ひとり一人達成感を得られた様子でした。

見学や体験をしてくださった中学生や保護者の皆さんありがとうございました。



3年

マルシェ DE いなほ 製品完売しました。

7月14日に開催されたマルシェですが、たくさんの保護者や中学生が来てくれました。お客さんの誘導をしたり、会計・ラッピングをしたり、はたまた製品の受注をとるなどお客さんに喜んでいただくことみんな緊張をしながらも頑張ってくれました。お陰様で製品も完売することができました。

「会計はたくさんのお客さんが来て緊張したけど、みんなと協力して頑張れました。」(Aさん)



